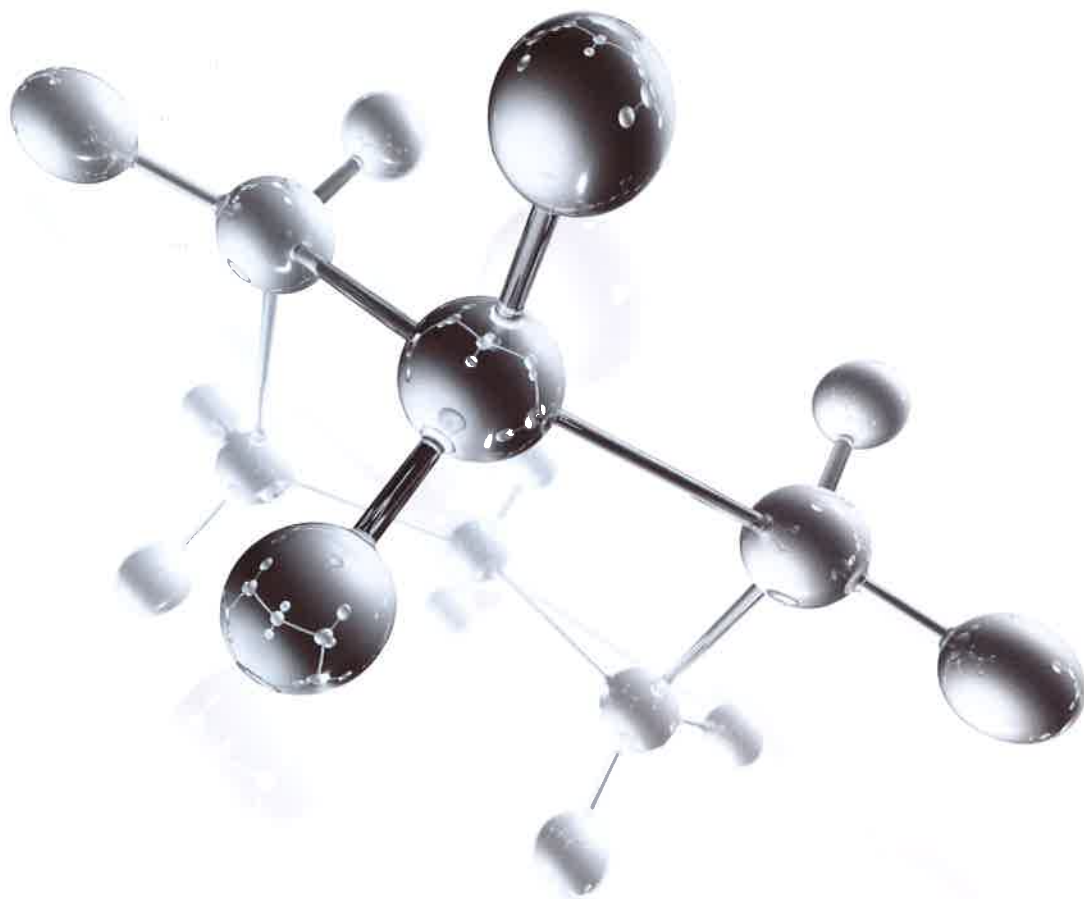


NARD

P R O F I L E

株式会社ナード研究所 会社案内



私たちは、お客様の課題を解決することを目指し、 研究開発支援を行ってまいります。

ナード研究所は、1972年に化学分野の研究を受託するというビジネスを始めました。操業当初は有機合成化学分野の研究が中心でしたが、時代の変化とともに無機化学、高分子化学等、活動範囲を広げてまいりました。私たちは研究員が自らお客様の生の声をお聞きし、お客様と解決すべき課題を共有しながら仕事を進めます。非常に難易度が高い開発テーマが多いですが、リスクを恐れず、果敢にチャレンジすることで、お客様との信頼関係を構築してまいりました。現在では、医薬品、電子材料、自動車用材料、バイオ関連材料等の先端分野にて、多くのお客様にご評価いただいております。



土肥 幸生 社長 荒川 守正 相談役

拡大生産部門としては、GMP基準、ISO9001の品質体制を整えた(株)ナードケミカルズがあり、研究から製造まで一貫して実施できる体制を整えております。「ファインケミカルの合成」と「機能性材料の開発」という2つの事業が有機的に機能し合い、合成研究から応用開発まで幅広く実施できる環境を整えることで、年々高度化しているお客様のニーズにお応えいたします。

現代社会は生命分野、地球環境などで様々な課題を抱えていますが、私たちは科学技術が諸問題を解決できるという信念のもと、研究開発を支援させていただくことで、社会に貢献してまいります。

代表取締役社長 土肥 幸生



ナード研究所の歩み

- 1972 ・ 株式会社ナード研究所設立—新しいビジネスモデルを創生
荒川守正 社長に就任
- 1975 ・ 本社を千舟に移転
- 1983 ・ (株)エフ・シー・ラボ設立
- 1987 ・ 荒川守正 会長に就任
廣岡孝一 社長に就任
- 1989 ・ 現在地に社屋を新設、移転
- 1994 ・ (株)エフ・シー・ラボを(株)ナードケミカルズに社名変更
- 1995 ・ ナードケミカルズにクリーンルーム完成
ナードケミカルズが医薬製造業許可取得
- 1997 ・ 南 則雄 社長に就任
- 1999 ・ ナードケミカルズで ISO 9002 認証取得
- 2000 ・ 本社社屋増設
- 2002 ・ 東京事務所開設
- 2003 ・ ナードケミカルズ ISO 9001 へ移行
- 2004 ・ Phos-tag 製品発売開始
- 2006 ・ ISO 14001 認証取得
- 2007 ・ 北庄司 健 社長に就任 神戸研究所開設
- 2010 ・ TSテクノロジー社と提携
- 2011 ・ ナードケミカルズに昇華精製量産工場竣工
- 2012 ・ 川崎昭彦 ナードケミカルズ 社長に就任
ポートアイランドに神戸研究所を新設 移転
- 2014 ・ 土肥幸生 社長に就任

創立精神

- 我々は常に明確な共通の目標をもち、各自の創造力を結集・発揮し社会に貢献しよう。
- 各人は自主独立の精神を養い、たえず視野をひろめ、能力の向上と健康に心がけ、その道のエキスパートになろう。
- チームとしては、相互信頼の基礎に立ち、互いに認識しあい、厳しい時間的・経済的観念のもとダイナミックに仕事を進めよう。



独自のユニークな受託研究システム 最短で最大の研究成果をお約束します。

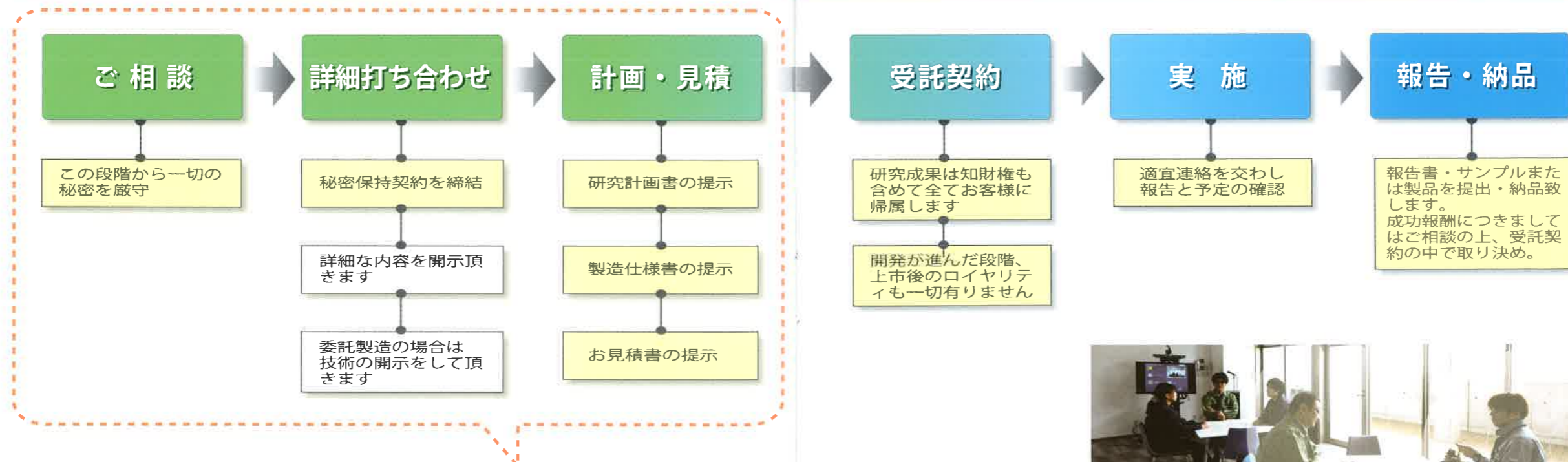
現在ナード研究所には、ライフサイエンス研究部とマテリアルサイエンス研究部があり、その中で与えられた課題に対して最も相応しいグループが専任となって研究・開発を進めてまいります。

また、コーポレート研究部も設置しており、共同研究などクライアントの皆様の様々なご要望にお応えしております。

研究報告は担当者が自ら行い、首尾一貫、責任を持って対処する体制をとっています。ご負担いただく費用はマンパワー計算に基づく研究費とし、研究終了後には全てその研究成果を提供致します。また当社のオリジナルな発想、提案に基づく研究成果が商品化に貢献できたときには成功報酬をお願いしておりますが、詳細は契約の段階でご相談させていただきます。「提案型業務」「コーディネート型業務」についても契約書を交わしたうえで確実に実施し、皆さまの研究のお役に立ちます。



受託の手順



原則ここまではお客様の費用は発生しません



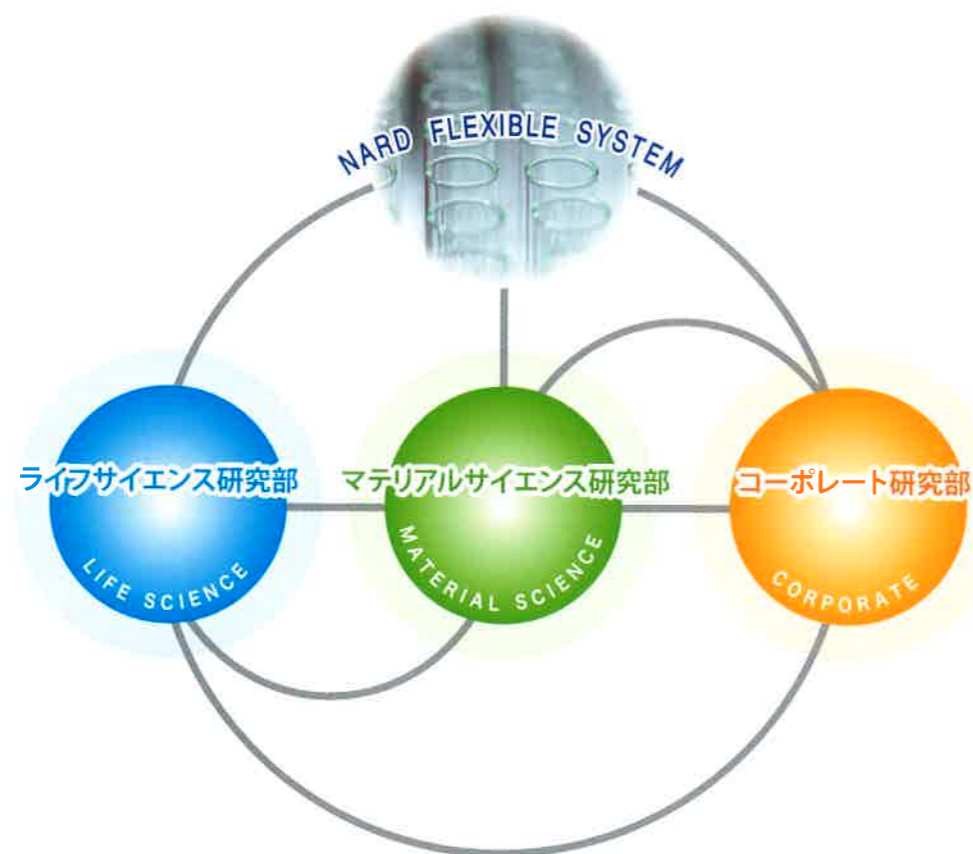
人と人の有機的結合、 そこから新しい発想の「提案型機能」が生まれます。

グローバルな視点とユニークな技術力を兼ね備えた個人の集合体が「グループ」。そして、その「グループ」が有機的に結合しナード研究所という企業体を作っています。

同時にナード研究所独自のグループ構成の核には、一人ひとりの個人が存在します。

個人の力と能力を最大限に引き出す少数精鋭主義と研究員一人ひとりを尊重する自主管理システム、さらに課題内容により連携したり、グループ間で再受託できるフレキシブルな組織体制。

このように、研究効率を追求した独自のシステムの中でスタッフの能力とモチベーションは最高点に達し大いなる研究成果をもたらすことができるのです。



信頼に裏付けられた私達の研究グループです。



ライフサイエンス研究部

LIFE SCIENCE
RESEARCH DEPT.

ライフサイエンスに関わる研究開発は、様々な自然現象を解明する為に多様な試験と数多くの実証実験が行われます。この研究開発で必要とされるのは、指標となる化学物質であり、

如何にこれらの物質を良質でかつ必要な時に入手するかが、研究開発の進展に大きく関係します。我々、ライフサイエンス研究部では、バイオ・医薬・医療・化粧品等の各分野で長年培った有機合成技術を駆使して、これらの合成サンプルと技術を提供する事で研究開発の支援を行います。低分子有機化合物の合成分野では、既知物質のサンプル合成はもとより、開発初期の医薬品候補化合物の合成や新規物質のデザイン並びに合成ルートの提案と実施。さらに安定同位体標識化合物、代謝物、分解物等のカスタム標準試薬の合成。開発中期から後期の前臨床、臨床試験用サンプルの提供や製造プロセス開発に至るまで幅広い領域に対応致します。

さらに生化学分野にも着目して、多様な生体関連分子の合成技術を獲得しました。具体的には、長鎖ペプチドに代表される生体情報高分子や、糖脂質、核酸分野の合成の技術も獲得し、非天然型分子の提供や自動合成で対応出来ない化学反応に対して、ナード研究所の保有する技術を応用して、果敢に合成にチャレンジして参ります。



マテリアルサイエンス研究部

MATERIAL SCIENCE
RESEARCH DEPT.

ナード研究所はこれまで、無機化学、有機化学、天然物化学、高分子化学といった幅広い化学分野でお客様の研究開発を支援してまいりました。

特にマテリアルサイエンス研究部では、長年培った化学合成技術で、有機、無機、高分子、錯体などのカスタム合成と、混合・分散・粉碎などの技術を用いて機能性材料の研究開発支援を行っております。また難燃シート、難燃塗料などの機能材料の製造販売も行っております。

近年では、電子材料などの高純度化に対する要望が多く寄せられるようになり、大型昇華精製設備の充実も図っております。

量産対応するナードケミカルズとのシームレスな連携で、研究開発初期段階からプロセス検討、工業化に至るまでトータルにサポートしてまいります。

【技術キーワード】

難燃シート、難燃塗料、大量昇華精製、有機 EL 材料、高純度有機半導体、リチウムイオン電池材料、燃料電池材料、カーボン材料、セラミックス、有機太陽電池材料、金属ナノ粒子、マイクロ波反応。



コーポレート研究部

CORPORATE RESEARCH DEPT.

コーポレート研究部は神戸研究所を拠点とし、長年に亘る受託研究で培われた技術をベースとして分子イメージング研究を始め将来のナード研究所の核となる研究を推進しています。

ライフサイエンス研究部、マテリアルサイエンス研究部と緊密に連携を取りあひながら、また他社との共同研究を通じて自社技術、自社製品の確立を目指しています。

最新設備の充実と研究・開発環境整備に 常に努力しています。

日々新たに発生する研究課題は高度化へ向かい、また化学はつねに進化し続けています。与えられたテーマに直面したとき、迅速かつ適切な対応ができるか否かは、研究者の資質ばかりでなく、いかに新鋭の設備を充実させているかにもかかかってきます。

ナード研究所は、研究者の個性を尊重するとともに、実験施設の充実をはかり、関連会社との協力体制を整え、「クライアントへの貢献」をモットーとし、新たな課題に挑む研究者に最適な研究・開発環境の整備に努力しています。

医農薬・バイオ分野の合成
安定同位体標識
代謝物・分解物合成
研究支援 (FTE)
糖鎖合成
フロー・マイクロリアクタ
Phos-tag 技術
分取精製・構造解析
プロセス検討・スケールアップ製造
化合物ライブラリ合成
核酸モノマーの合成

機能性材料の合成
昇華精製
金属ナノ微粒子
有機太陽電池
ペンタセン
有機 EL 材料
 dendリマー
放射線量インジケータ
光学活性体
マイクロ波反応
均一系遷移金属触媒
有機半導体・ピセン

共同研究
分子イメージング
PET 用試薬販売



実験室風景



実験設備・分析機器

最良のケミカルパートナーとして、
つねに高度な受託製造にチャレンジし続けています。
【株式会社ナードケミカルズ】

ナードケミカルズは、ナード研究所の研究・開発成果を拡大・実証する会社として、1983年株式会社エフ・シー・ラボとして発足しました。その後、受託製造の増勢に備えて1994年に社名をナードケミカルズと改め、以来、GMP基準(医薬品製造業許可取得)、ISO 9001に適合した品質保証体制を整え、一般化学品はもとより治験薬、医薬中間体及び医薬の原薬等、精度と信頼性が要求される高水準の受託製造に対処しています。

高次の品質保証と適切な量的対応をキャッチフレーズに、社員一人ひとりによる熟達した技術力の保持により、必ずや皆さまのお役に立てるものと確信しております。

ナードケミカルズの特徴的な反応、設備、技術

スケールアップ
対応設備

- 低温反応釜
- 高温反応釜
- 加圧反応釜
- 大型昇華精製装置
- 大量クロマト用カラム
- 遠心薄膜真空蒸発装置
- エバポレーター

スケールアップ
対応反応

- 接触還元
- 完全無水反応
- 鈴木・根岸反応
- グリニヤール反応
- S化合物
- キラル合成
- 金属酸化
- スワン酸化
- 過酸酸化
- 増炭反応
- 重合反応
- 光延反応
- 複素環合成
- ヒドリド還元



クリーンルーム クリーンルーム内反応釜 GL反応釜 ロータリーエバポレーター クロマト用カラム



コニカルドライヤー 棚式乾燥器 遠心薄膜真空蒸発装置 品質管理室 ナードケミカルズ建屋



株式会社ナード研究所概要

■ 商 号 株式会社ナード研究所 (NARD INSTITUTE, LTD.)

■ 所 在 地

本 社 〒660-0805 尼崎市西長洲町2丁目6番1号
TEL.06-6482-7010 FAX.06-6482-8020
神戸研究所 〒650-0047 神戸市中央区港島南町5丁目4番1号
TEL.078-958-7011 FAX.078-958-8021
東京営業所 〒108-0074 東京都港区高輪3-25-27 アベニュー高輪1105
TEL, FAX. 03-3444-9033

■ 役 員

代表取締役社長 土肥 幸生
代表取締役専務 川崎 昭彦
取 締 役 荒川 輝洋
弘 田 功
監 査 役 松本 寛志
野村 政市 (公認会計士)
執行役員 朝倉 光博
小川 又三
荒川 守正

■ 相 談 役

■ 設 立 1972年3月14日

■ 資 本 金 10,018万円

■ 社 員 数 132名

■ 顧 問 秋元 浩 (元武田薬品工業常務・薬学博士)
小野 勝弘 (元出光興産常務・理学博士)

五十音順

■ 社 歴

- 1972 (昭和47年) 3月 大阪市北区南森町29番1号に
資本金500万円で設立
荒川守正 社長に就任
12月 大阪市西淀川区千舟に研究室設置
- 1975 (昭和50年) 5月 本社西淀川区千舟に移転
- 1987 (昭和62年) 5月 荒川守正 会長に就任
廣岡孝一 社長に就任
- 1989 (平成元年) 11月 現在地に社屋を新設し移転
大阪中小企業投資育成(株)の出資
(2,000万円)により資本金5,000万円
に増資
- 1995 (平成7年) 3月 資本金5,500万円に増資
- 1997 (平成9年) 3月 南 則雄 社長に就任
3月 資本金6,325万円に増資
- 1998 (平成10年) 3月 資本金7,590万円に増資
- 1999 (平成11年) 3月 資本金9,108万円に増資
- 2000 (平成12年) 6月 社屋を隣接地に増築
- 2007 (平成19年) 3月 北庄司 健 社長に就任
3月 資本金10,018万円に増資
10月 神戸研究所開設
- 2012 (平成24年) 12月 ポートアイランドに神戸研究所を新設移転
- 2014 (平成26年) 3月 土肥幸生 社長に就任
特許出願件数 75件 (2016年12月末現在) (J-PlatPatご参照)
売 上 高 34億円 (2016年度)

設備概要

機器名	メーカー名	備考
高集積活性化合物取扱設備	—	0EL: 0.1~1 μ g/m ³
HPLC	島津製作所、日立製作所等	複数台
GC	島津製作所	複数台
FT-NMR	日本電子	300 MHz×1台、400 MHz×3台
GC-MS	島津製作所	GCMS-QP2010plus
LC-MS (四重極)	Waters、島津製作所	UPLC(Watres)、APCI(島津)
LC-MS (TOF)	Waters	
MALDI-TOF-MS	島津製作所	AXIMA
GPC分取装置	日本分析工業	LC-908、LC-9130NEXT
HPLC分取装置	GLサイエンス、島津製作所	
中圧分取装置	MORITEX、山善	
赤外分光光度計 (FT-IR)	Thermo	iS10
紫外分光光度計 (UV)	島津製作所	UV-1800等
ICP-OES	アジレントテクノロジー	710 ICP-OES
グローブボックス	UNICO	6台
接触角計	FACE	
熱分析装置	NETSCH	DSC-3100SA
熱分析装置	マックサイエンス	TG-DTA200SA
光反応装置	英光社	高圧・低圧水銀灯
オゾン発生装置	住友精密	約3.5 g/時間
マイクロ波反応装置	四国計測	
超音波発振装置	SMT UH-150	
高真空精密蒸留装置	自社組立	30段以上、1torr以上
昇華装置	自社製	
凍結乾燥機	東京理化機械	
オートクレーブ	耐圧硝子工業	50 mL~3.0 Lまで複数台
遠心分離機	KUBOTA	7000、6200
蛍光分光光度計	島津製作所	RF-6000
CHN元素分析計	パーキンエルマー	2400 II
カールフィッシャー水分計 (容量滴定方式)	京都電子工業	MKH-700、MKV-710
水分気化装置	京都電子工業	ADP-611
マス・トリガー分取装置	Waters	2台
旋光度計	日本分光	
GPC分析装置	東ソー、GLサイエンス、島津	
GPC (光散乱)	ビスコテック	
粉末X線回折装置	PANalytical	X'pert3powder
FE-SEM	日本電子	TSM-7610F
DLS	Malvern	ゼータサイザーナノZS
引っ張り試験機	島津製作所	AUTOGRAPH
レーザー回折式粒度分布測定装置	島津製作所	SALD-2300
粒度分布測定装置	堀場製作所	CAPA-700
色彩色差形	ミノルタ	
表面構造測定装置	東京精密	
衝撃試験機 (塗料用)	太佑機材	
描画試験機 (塗料用)	太佑機材	
屈曲試験機 (塗料用)	太佑機材	
グロスメーター	MURAKAMI COLOR	
接着力試験機	山本打重機	
UV照射装置	東芝	
電気炉	イケダ科学、アズワンなど	~1500℃
ホモミキサー	特殊機化工業	
ホモジナイザー	日本精機製作所	
超音波ホモジナイザー	SONICS	VCX-500
遊星ボールミル	フリッチュ	P-7、premium line P-7
SCミル	日本コークス	SC-16
スピンコーター	ミカサ	
ノンバブリングニードラー	日本精機製作所	NBK-1
卓上型ニードラー	入江商会	PNV-1H型
マイクロスコープ	キーエンス	VHX-900
脱泡機	シンキー	泡とり練太郎ARV-310
比表面積計	カンタクローム	Monosorb
ディップコーター	あすみ技研	N100
B型粘度計	東機産業	TVB-15
E型粘度計	東機産業	TV-22、TV-25

株式会社ナード研究所
研究グループ・事業所

本 社

〒660-0805 尼崎市西長洲町 2 丁目 6 番 1 号

マテリアルサイエンス研究部

2 グループ TEL.06-6482-7012 FAX.06-6482-8502

4 グループ TEL.06-6482-7487 FAX.06-6482-6787

5 グループ TEL.06-6482-7013 FAX.06-6482-7850

6 グループ TEL.06-6482-7096 FAX.06-6482-8036

コーポレート研究部

TEL.06-6482-7024 FAX.06-6482-8034

神戸研究所

〒650-0047 神戸市中央区港島南町 5 丁目 4 番 1 号

ライフサイエンス研究部

1 グループ TEL.078-958-7071 FAX.078-958-8017

2 グループ TEL.078-958-7082 FAX.078-958-8020

TEL.078-958-7013 FAX.078-958-8016

4 グループ TEL.078-962-7320 FAX.078-962-7970

コーポレート研究部

TEL.078-958-7026 FAX.078-958-8026

東京営業所

〒108-0074 東京都港区高輪3-25-27 アベニュー高輪1105

TEL. FAX. 03-3444-9033

株式会社ナードケミカルズ概要

■ 商 号 株式会社ナードケミカルズ (NARD CHEMICALS, LTD.)

■ 所 在 地 本社 〒660-0805 尼崎市西長洲町2丁目6番1号

TEL.06-6482-7010 FAX.06-6482-8020

工場 〒592-8331 堺市西区築港新町3丁目6番3号

TEL.072-247-1355 FAX.072-247-2825

■ 役 員 代表取締役社長 川崎 昭彦

取 締 役 松本 茂信

浅香 庸子

河合 伸高

荒川 輝洋

土肥 幸生

高萩 誠

監 査 役 松本 寛志

執 行 役 員 日高 正人

小川 又三

相 談 役 南 則雄

■ 設 立 1983年6月

■ 資 本 金 5,000万円

■ 株 主 (株)ナード研究所 100%

■ 事業内容 医薬・その他ファインケミカルの製造

■ 社 員 数 37名

■ 社 歴

- 1983 (昭和58年) 6月 株式会社エフ・シー・ラボを
資本金2,000万円で設立
荒川守正 社長に就任
- 1993 (平成5年) 3月 小木時夫 社長に就任
- 1994 (平成6年) 6月 社名を株式会社ナードケミカルズと
改める
6月 本社：尼崎市西長洲町2丁目6番1号
に移転
7月 資本金5,000万円に増資
- 1995 (平成7年) 6月 医用原薬製造業許可取得
- 1996 (平成8年) 7月 廣岡孝一 社長に就任
- 1999 (平成11年) 3月 南 則雄 社長に就任
5月 ISO 9002認証取得
- 2002 (平成14年) 5月 ナード研究所の100%出資会社となる
- 2003 (平成15年) 11月 ISO 9001へ移行
- 2011 (平成23年) 12月 昇華精製量産設備が稼働開始
- 2012 (平成24年) 3月 川崎昭彦 社長に就任

設備概要

■ 反応設備 (d2G4適合)

SUS 1,600L×1	-15~120°C	G L 3,000L×1	-15~120°C
(耐圧0.98MPa)		1,500L×2	-15~120°C
1,500L×1	-15~120°C	1,000L×3	-15~120°C
500L×1	-15~200°C	500L×1	-15~120°C
(耐圧0.98MPa)		(耐圧0.5MPa)	
500L×1	-15~120°C	200L×7	-40~200°C
400L×4	-80~180°C	100L×4	-40~200°C
260L×1	-50~250°C	50L×5	-40~200°C
200L×2	-50~250°C		
200L×3	-100~250°C		
100L×4	-50~250°C		
100L×1	-80~250°C		
30L×1	-80~250°C		

■ 昇華精製設備

作業場：200m² 能力：100kg以上/年
 クリーン度：クラス10,000 加熱温度：~800°C
 クリーンベンチ：クラス100 到達圧力：~10⁻⁶Pa
 昇華精製装置：1g~1kg×7基

■ 第一クリーンルーム クラス10,000

精製水設備×2、濾過機 GL
 ジェット粉碎機、GL200L反応機×1、GL100L反応機×1
 真空乾燥機SUS棚段式 3m²

■ 第二クリーンルーム クラス100,000

広さ 16m² 少量製造及び少量精製用設備

■ 付帯設備

遠心式薄膜真空蒸発装置 蒸発能力：200kg/h×1

移動式攪拌機×8

熱媒油加熱冷却装置 MAX250°C×30kw

濾過機

遠心分離機

30in：移動式アフロラインニング×1

固定式SUS×2

固定式樹脂ラインニング×1

PP製複式フィルタープレス 7.2m²×1、3.3m²×2、1.0m²×1

加圧濾過機 SUS×2、G L×2

保温付加圧濾過機 SUS×1

ヌッチェ式減圧濾過機 SUS×13、PP×8

乾燥機

真空乾燥機 G L：コニカル式 内容積 500L×1

真空乾燥機 SUS：コニカル式 内容積 700L×1、100L×1

真空乾燥機 SUS：棚段式 棚面積 1.8m²~5m²×6

温風乾燥機 1300L×1

冷凍冷蔵庫 内容積 2,000L×1、1,000L×3、400L×1

低温冷凍庫 -25°C 310L×1、500L×1

-35°C 365L×1

-80°C 180L×1、

保 冷 庫 内容積 16.5m²×1

ロータリーエバポレーター 100L×4、10L×1

クロマト用カラム PYREX 100L×1

SUS 200L×2、100L×2、50L×1

260L (ショートカラム) ×1

200L (ショートカラム) ×1

精製水設備×1、イオン交換水

粉碎機 (サンプルミル) ×1、(カッターミル) ×1、(パウミル) ×1

■ 主要分析機器

ガスクロマトグラフィー FID

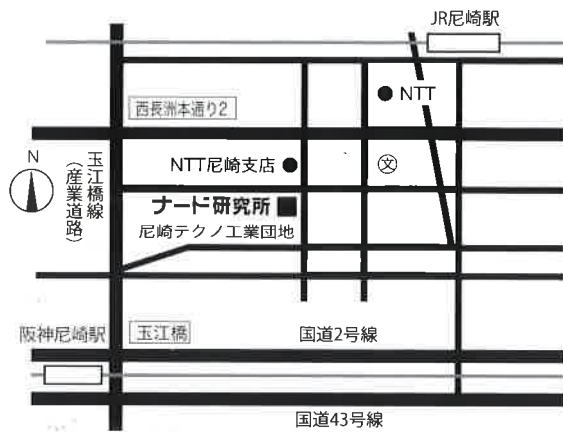
液体クロマトグラフィー UV、PDA、RI、GPC

液体クロマトグラフ質量分析計 LC/MS

カールフィッシャー水分計 (容量式、電量式)、赤外分光光度計、

分光光度計、旋光計、自動滴定装置、粒度分布測定装置、恒温恒湿器

光安定性試験器



本社

〒660-0805 尼崎市西長洲町2丁目6番1号

■ 経営企画部・総務部
TEL.06-6482-7010 FAX.06-6482-8020

■ 尼崎テクノ工業団地の北東隣接地で阪神尼崎駅またはJR尼崎駅より約1.5kmの距離です。



神戸研究所

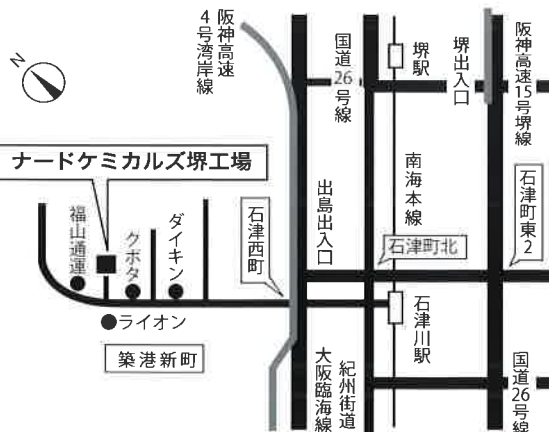
〒650-0047 神戸市中央区港島南町5丁目4番1号

■ 総務部
TEL.078-958-7011 FAX.078-958-8021

■ 神戸三宮駅よりポートライナーで「医療センター駅」下車徒歩3分。

東京営業所

〒108-0074 東京都港区高輪3-25-27 アベニュー高輪1105
TEL. FAX. 03-3444-9033



本社

〒660-0805 尼崎市西長洲町2丁目6番1号

堺工場

〒592-8331 堺市西区築港新町3丁目6番3号
TEL.072-247-1355 FAX.072-247-2825

新大阪より(地下鉄・御堂筋線) → なんば → (南海電車・南海本線) → 石津川
所要時間約1時間 石津川駅よりタクシーにて5~10分です。